

## 国見町民会議開催

東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議が5月25日に開催され、昨年度の復旧復興事業の取り組みを振り返るとともに、平成28年度事業の推進を確認しました。

会議では、除染作業の進捗状況、仮置場の確保状況、県北浄化センター下水汚泥対策、農産物等の風評被害対策、健康管理事業への積極的な取り組みが報告されました。

平成28年度については、道路除染、森林(生活圏)除染、水道施設の除染等を進めるとともに、墓地(通路)、里山等の除染についても検討していきます。また、農産物等の風評被害対策、健康管理事業などの推進に引き続き積極的に取り組むことを確認しました。



親月台文化センターホールで開催された町民会議

## 空き地等の除染を完了！

空き地等の除染については、平成27年度からの繰越事業として早期完了に向けて取り組んでおりましたが、5月末で完了しました。

	除染完了件数
空き地等	363件

## 小坂方部1号仮置場でも住民監視を開始！

除去土壌等の搬入が終了し遮へい等がすべて完了した仮置場は、住民による安全性の確認を目的に、6月2日から小坂方部1号仮置場(泉田字大松山地内)外周の空間線量率の測定を小坂方部会にお願いしました。

町内の仮置場で住民による監視を実施している仮置場は、森江野方部1号、藤田方部1号仮置場に次いで3箇所目となります。



空間線量率測定の様子

## 町政アドバイザーを委嘱

町では、放射能対策・除染対策の推進に向けて、専門的な知識や経験に基づく助言・指導を得るために国見町町政アドバイザーとして、昨年引き続き福島大学共生システム理工学類特任教授の河津賢澄氏に委嘱しました。

河津賢澄氏は福島県職員としての経歴を持ち、原子力や廃棄物、エネルギー問題に精通しており、住宅除染や安全・安心な健康対策等について、アドバイスをいただきます。



太田町長から委嘱状を交付



元福島県警部補の佐藤信男さんが第26回危険業務従事者叙勲の荣誉に輝きました。

佐藤さんは昭和41年に警察官として須賀川署に配属となって以来、湯本駐在所、福島署、富岡署など平成18年3月に退職されるまでの永きにわたり、県内各地でご活躍されました。

県警本部刑事部配属時には機動鑑識隊として事件現場の鑑識にあたり、事件解決のために第一線で業務にご尽力されました。さまざまな凶悪事件の捜査を行ったそうです。また、駐在所や地域課にも勤務され、住民から頼られる身近な存在としても業務にあたられました。

「朝は早く、夜は遅くまで仕事をする生活でした。家族の助けがあったからこそ任務を全うすることができました。感謝しています」と話されていました。

現在、佐藤さんは学校支援ボランティアのメンバーとして毎朝子どもたちの通学の安全を見守ってくださっています。



瑞宝単光章  
元 福島県警部補

佐藤 信男 さん  
(板橋)

元JR金谷川駅長の鈴木竹夫さんが平成28年春の叙勲の荣誉に輝きました。

鈴木さんは昭和23年に国鉄(現JR)に入社し、福島駅や郡山駅、貝田駅などに勤務され、昭和60年に退職されるまでの永きにわたり、国鉄職員として活躍されました。

鈴木さんは信号係や貨物の仕分けなど、電車運行に関する幅広い業務に尽力されており、金谷川駅が新設された際には、助役として駅の運営にあたられました。当時は労働運動が頻繁に行われていたため、管理者として職員との調整が大変だったそうです。

印象に残っている出来事は「金谷川駅に勤めていた頃、大学受験で駅に訪れたが、受験前に財布をなくしてしまい困っている男子学生に会った。心配せずに受験頑張れと声をかけ、帰りのきっぷを贈ったところ、後日、母親とその学生が駅に合格報告に来てくれて、大変感謝された」と話されていました。



瑞宝単光章  
元 金谷川駅長

鈴木 竹夫 さん  
(本町)